

佛圓 公宏さん

JICA 海外協力隊 2015 年度 2 次隊

派遣国：ナミビア 職種：土木

(2019 年～2022 年企画調整員としてジャマイカで勤務)

2022 年 6 月 26 日 (日) 中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

必要な協力 綿密に協議

2015 年 9 月、アフリカのナミビア西部ゴバビス町の町役場に JICA 海外協力隊として赴任し、上下水道工事の図面作成などに従事した。公共サービスのない地区で暮らす人に上下水道を届けるため、2 年間奔走した。だが、私の任期中での上下水道の普及率向上はごくわずかで、心残りのまま 17 年 9 月に帰国した。

その心残りを解消するため開発コンサルティング会社に就職し、主にケニアでの上水道開発



JICA ジャマイカ支所の同僚たち

に従事した。従事したプロジェクトはボランティア時代とは比較にならない金額規模で、心残りを大きく解消できた。そのうちに既に形成されたプロジェクトに従事するのではなく、新規プロジェクトの形成に携わりたいとの目標を抱くようになり、JICA 企画調査員に応募。19 年 10 月、JICA ジャマイカ支所で勤務を始めた。

20 年 3 月、ジャマイカにおいてもコロナ感染者が増大し、国内はパニックに陥った。外出は日中のみ制限され、学校は閉鎖され、経済活動は停滞した。日本政府がコロナ禍での途上国への協力を表明したので、私はどのような協力が必要かをジャマイカ政府と綿密に協議した。

特に留意した点は、決して押し付けがましい協力にしないこと。これはボランティア時代に最も学んだことで、先方が望んでない協力は誰も喜ばない。これに気を付けながら形成した防災分野や廃棄物管理分野のプロジェクトが、少しでもジャマイカの将来を良くするものになることを願っている。22 年 1 月に任期を終えて帰国したが、今後も国際協力に従事し、世界中の生活水準向上に少しでも貢献したい。